

スクリーン生地の種類/WFシリーズ

4K対応

防災仕様

脱塩ビ

高画質に対応する理想のピュアマットが、防災品として業務市場にデビュー。

医学系・デザイン系・コンピュータグラフィクス系等映像を重視する分野に！
 高精細映像を忠実に再現する4K対応スクリーン。
 環境に配慮した“脱塩ビ”と“防災”を両立させた業務用スクリーン



顕微鏡写真

WFプロ 誕生!

生地型式WF801

WF= ホワイト(W)の特性を持った、
 織物(ファブリック:F)のスクリーン。

- ・**脱塩ビスクリーン**:ピュアマットシリーズ(WF・HF)には塩ビを使用していません。合成繊維(ポリエステル)を主としたファブリックスクリーンです。
- ・**拡散型ホワイトマット**:ピュアマット(WF)の光学特性は、鑑賞者の位置やプロジェクターの設置位置にかかわらず同じ画質の映像を見ることのできる、拡散型ホワイトマットの特性を持ちます。

オーエスのスクリーン開発は、すでに18年前の2000年から「脱塩ビ」スクリーンに着手しています。その結果誕生したのが「ピュアマット」の愛称を持つ、ファブリックスクリーンです。

HDにはピュアマットⅡ、FHDIにはピュアマットⅢ、4KにはピュアマットⅢ Cinema、4K HDRIにはレイドールというように、プロジェクターの進化と共に改良を重ねてきました。

そして防災加工を実現することにより、素晴らしい4Kの映像をお茶の間以外の公共の場でご覧いただけるようになりました。

ピュアマットは、プロジェクターの映像を忠実に再現するスクリーンとして、評論家の絶賛を受け、数々の賞を受けています。

受賞歴の一部

ステレオサウンドHiVi誌



音元出版AVレビュー誌 / 音元出版ホームシアターファイル誌



適合スクリーン:電動SEP、手動SMP、組立・張込PA 詳しくはお問い合わせください。